

市長コメント

先ほど、文化財保護室の担当者から「引き続き第三専門調査会において審議する必要があるため、本日の文化審議会において議題とならなかつた。」ことを電話で確認した旨の報告がありましたのでお知らせいたします。

現時点において許可、不許可の結論が出ているわけではありませんが、第三専門調査会で継続審議となり、文化庁からは、今後の見直しはお示しできないが、丁寧かつ速やかに結論を得たい旨の発言をいただいております。

本日の文化審議会で答申がいただけなかった以上、解体工事の着手に、さらなる遅れが生じますので、今後は工期の見直しを含め、天守閣木造復元の実現に向け、竹中工務店、文化庁、地元の有識者と協議を進めてまいりたいと思います。

あくまでも、本事業は史実に忠実に天守を木造で復元することに大きな意義があり市民との約束でもあるため、その目的を達成するために最善の道を選択していきたいと考えております。